

標 題 農事組合法人三代原ファーム設立

(ダイジェスト)

平成31年1月20日(日)、雲南市加茂町で23番目となる農事組合法人三代原ファーム^{みじろぼら}の創立総会が開催されました。本法人の構成員は75名、経営面積は約25haで、水稲20ha、そば、大豆のほかミニトマト、キャベツ、なべちゃんネギ、アスパラガスなど約5haの栽培を計画しています。

平成31年1月20日、雲南市三代地区を中心に集落営農を行う農事組合法人三代原ファームの創立総会が開催されました。1月29日に設立登記がされました。

三代地区では農地の耕作放棄や地域の担い手不足といった課題を抱える中、平成26年度から農業競争力強化基盤整備法(経営体育成型)を活用したほ場整備に併せて、地域の担い手となる集落営農の法人化について検討してきました。

雲南農業普及部では雲南市をはじめとする関係機関と一体となって、安来市や雲南市内の先進的な法人への視察等を行いながら、組織体制や経営計画など法人化に向けた協議を支援してきました。平成30年度7月になってほ場整備に着工してからは、この動きが一気に加速し、ようやく法人設立に至りました。

本法人の構成員は75名、経営面積は約25haあり、水稲20ha、そば、大豆のほかミニトマト、キャベツ、なべちゃんネギ、アスパラガスなど複数の園芸品目にも取り組み、経営の多角化を図っていく予定です。

農業普及部では、関係機関と一体となって早期経営安定化に向け、栽培技術・経営両面から支援していくこととしています。



↑ 創立総会の様子



↑ 創立総会記念撮影